



## 技術仕様

この付録では、Cisco ASR 9000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータの仕様を示します。

- 表 A-1、「Cisco ASR 9010 ルータの物理的仕様」
- 表 A-2、「Cisco ASR 9006 ルータの物理的仕様」
- 表 A-3、「Cisco ASR 9922 ルータ の物理仕様」
- 表 A-4、「Cisco ASR 9912 ルータ の物理仕様」
- 表 A-5、「Cisco ASR 9000 シリーズの環境仕様」
- 表 A-6、「Cisco ASR 9010 の AC 電気仕様」
- 表 A-7、「Cisco ASR 9006 の AC 電気仕様」
- 表 A-8、「Cisco ASR 9922 の AC 電気仕様」
- 表 A-9、「Cisco ASR 9912 の AC 電気仕様」
- 表 A-10、「Cisco ASR 9010 の DC 電気仕様」
- 表 A-11、「Cisco ASR 9006 の DC 電気仕様」
- 表 A-12、「Cisco ASR 9922 の DC 電気仕様」
- 表 A-13、「Cisco ASR 9912 の DC 電気仕様」
- 表 A-14、「AC 入力電圧範囲」
- 表 A-15、「DC 入力電圧範囲」
- 表 A-16、「バージョン 1 電源システムの DC 出力レベル」
- 表 A-17、「バージョン 2 電源システムの DC 出力レベル」
- 表 A-18、「RSP/RP ポートの仕様」
- 表 A-19、「カードおよびファン トレイの消費電力 仕様」

表 A-1 に、Cisco ASR 9010 ルータの物理仕様を示します。

**表 A-1 Cisco ASR 9010 ルータの物理的仕様**

説明	値
シャーシの高さ	36.75 インチ (93.35 cm)
シャーシの幅	17.50 インチ (44.45 cm) 19.0 インチ (48.3 cm) (シャーシのラックマウントフランジと前面扉の幅を含む)
シャーシの奥行	28.65 インチ (72.72 cm) (ケーブル管理システムと前面カバーを含む)
シャーシの重量	
<ul style="list-style-type: none"> <li>シャーシだけ<sup>1</sup></li> </ul>	149.5 ポンド (67.81 kg)
<ul style="list-style-type: none"> <li>シャーシ：すべてのカードスロットと 6 基の電源モジュールを使用して完全に構成した場合</li> </ul>	375 ポンド (170.5 kg)

1. シャーシだけの場合、カード、電源モジュール、ファントレイ、フィルタ、またはシャーシの付属品は含みません。

表 A-2 に、Cisco ASR 9006 ルータの物理仕様を示します。

**表 A-2 Cisco ASR 9006 ルータの物理的仕様**

説明	値
シャーシの高さ	17.50 インチ (44.45 cm)
シャーシの幅	17.50 インチ (44.45 cm) 19.0 インチ (48.3 cm) (シャーシのラックマウントフランジと前面扉の幅を含む)
シャーシの奥行	28.65 インチ (72.72 cm) (ケーブル管理システムと前面カバーを含む)
シャーシの重量	
<ul style="list-style-type: none"> <li>シャーシだけ<sup>1</sup></li> </ul>	87.5 ポンド (39.69 kg)
<ul style="list-style-type: none"> <li>シャーシ：すべてのカードスロットと 3 基の電源モジュールを使用して完全に構成した場合</li> </ul>	230 ポンド (104.33 kg)

1. シャーシだけの場合、カード、電源モジュール、ファントレイ、フィルタ、またはシャーシの付属品は含みません。

表 A-3 に、Cisco ASR 9922 ルータの物理仕様を示します。

**表 A-3 Cisco ASR 9922 ルータ の物理仕様**

説明	値
シャーシの高さ	77.00 インチ (195.58 cm)
シャーシの幅	17.60 インチ (44.70 cm) 19.0 インチ (48.3 cm) (シャーシのラックマウントフランジと前面扉の幅を含む)
シャーシの奥行	26.3 インチ (66.82 cm) 30.00 インチ (76.20 cm) (ケーブル管理システムを含む) 30.62 インチ (77.77 cm) (フロント ドアを含む)
シャーシの重量	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• シャーシだけ<sup>1</sup></li> <li>• シャーシ：すべてのカード スロットと 4 個の電源トレイを使用して完全に構成した場合</li> </ul>	300 ポンド (136 kg) 1038 ポンド (470.28 kg)

1. シャーシのみの場合、カード、電源モジュール、ファントレイ、またはシャーシの付属品は含みません。

表 A-4 に、Cisco ASR 9912 ルータの物理仕様を示します。

**表 A-4 Cisco ASR 9912 ルータ の物理仕様**

説明	値
シャーシの高さ	52.5 インチ (133.4 cm)
シャーシの幅	17.6 インチ (44.7 cm) 19.0 インチ (48.3 cm) (シャーシのラックマウント フランジと前面扉を含む)
シャーシの奥行	25.7 インチ (65.2 cm) 29.4 インチ (74.7 cm) (ケーブル管理システムを含む) 30.1 インチ (76.4 cm) (ケーブル管理システムと前面扉を含む)
シャーシの重量	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• シャーシだけ<sup>1</sup></li> <li>• シャーシ : すべてのカード スロットと 3 基の電源トレイを使用して完全に構成した場合</li> </ul>	181 ポンド (82.10 kg) 643 ポンド (291.66 kg)

1. シャーシのみの場合、カード、電源モジュール、ファントレイ、またはシャーシの付属品は含みません。

表 A-5 に、Cisco ASR 9000 シリーズ ルータの環境仕様を示します。

表 A-5 Cisco ASR 9000 シリーズの環境仕様

説明	値
動作温度 <sup>1</sup>	41 ~ 104 °F (5 ~ 40 °C)
動作温度 <sup>1,2</sup> (短期間) <sup>3,4</sup> 。	23 ~ 131 °F (-5 ~ 55 °C) (Cisco ASR 9006 ルータ の場合) 23 ~ 122 °F(-5 ~ 50 °C) (Cisco ASR 9010 ルータ、 Cisco ASR 9922 ルータ、および Cisco ASR 9912 ルータ の場合)
非動作時温度	-40 ~ 158 °F (-40 ~ 70 °C)
湿度	動作時：10 ~ 85 % (結露しないこと) 非動作時：5 ~ 95 % (結露しないこと)
高度 <sup>5</sup>	動作時：0 ~ 13,000 フィート (0 ~ 4,000 m) 非動作時：0 ~ 15,000 フィート (0 ~ 4,570 m) 16 ポート 10 ギガビット イーサネット ラインカード：0 ~ 5,904 フィート (0 ~ 1,800 m)
消費電力 (Cisco ASR 9010 ルータ)	最大 7600 W
消費電力 (Cisco ASR 9006 ルータ)	最大 4556 W
消費電力 (Cisco ASR 9922 ルータ)	24,000 W (最大)
消費電力 (Cisco ASR 9912 ルータ)	14,765 W (最大)
音響ノイズ	80.6 °F (27 °C) で 78 dB (最大)
衝撃	動作時 (正弦波の半周期)：21 インチ/秒 (0.53 m/秒) 非動作時 (台形パルス)：20 G <sup>6</sup> 、52 インチ/秒 (1.32 m/秒)
振動	動作時：0.35 Grms <sup>7</sup> (3 ~ 500 Hz) 非動作時：1.0 Grms (3 ~ 500 Hz)

1. GLC-GE-100FX SFP トランシーバ モジュールを使用する 40 ポートのギガビット イーサネット ラインカードがルータに取り付けられている場合、ルータの動作温度仕様は、この表に記載されている温度と異なります。これは、SFP モジュールの温度仕様の方が低いからです。詳細については、シスコの営業担当者にお問い合わせください。
2. ルータの短期間での動作温度の仕様は、ルータに 16 ポート 10 ギガビット イーサネット ラインカードが取り付けられている場合は、このラインカードに使用されている SFP+ モジュールの最低動作温度の仕様により、この表とは異なります。このラインカードを使用する場合の最大動作温度は 104 °F (40 °C) です。
3. 短期間とは、連続で 96 時間未満、1 年間の合計が 15 日未満を意味しています (1 年間の合計は 360 時間になりますが、年間で 15 回以上発生してはいけません)。
4. 24 ポート 10 ギガビット イーサネット ラインカードでは、高温の光モジュールを拡張温度範囲で実行する必要があります。
5. ルータに 16 ポート 10 ギガビット イーサネット ラインカードが取り付けられている場合、ルータの動作高度の仕様は、この表とは異なります。SFP-10G-SR モジュールを使用する場合の最高高度は 5905 フィート (1800 m) です。SFP-10G-LR または SFP-10G-ER モジュールを使用する場合、最高高度は海拔 0 m です。
6. G は加速度の値です。1 G は 32.17 フィート/秒<sup>2</sup> (9.81 m/秒<sup>2</sup>) です。

7. Grms は、加速度の二乗平均です。

表 A-6 に、Cisco ASR 9010 ルータの AC 電気仕様を示します。

表 A-6 Cisco ASR 9010 の AC 電気仕様

説明	値
システムごとの電源モジュール	バージョン 1 電源システム： システムごとに最大 6 個の AC 電源モジュール、トレイごとに 3 個ずつ  バージョン 2 電源システム： システムごとに最大 8 個の AC 電源モジュール、トレイごとに 4 個ずつ
電源モジュールあたりの総 AC 入力電源	3400 VA (ボルトアンペア)
電源モジュールあたりの定格入力電圧	公称 200 ~ 240 VAC (範囲：180 ~ 264 VAC) 220 ~ 240 VAC (英国)
定格入力回線周波数 <sup>1</sup>	公称 50/60 Hz (範囲：47 ~ 63 Hz) 50/60 Hz (英国)
入力電流 <sup>1</sup>	200 VAC で最大 15 A 220 ~ 240 VRMS で最大 13 A (英国)
電源 AC の供給要件 <sup>1</sup>	20 A (北米)、16 A (その他の国)、13 A (英国)
冗長性	完全に設定されたシステム (バージョン 1 およびバージョン 2) の 2N 冗長性には、少なくとも 4 個の AC 電源モジュール (電源トレイごとに 2 個ずつ) が必要です

1. AC 電源モジュールごと一部の電源/シャーシ構成は、この表に示されているよりも低い定格電流で動作する場合があります。詳細については、シスコの技術担当者にお問い合わせください。



**注意**

シャーシ構成は、電力バジェットの要件を満たしている必要があります。構成を適切に検証していない場合、いずれかの電源ユニットに障害が発生したときに、予期しない状態が発生する可能性があります。サポートについては、製品を購入された代理店にお問い合わせください。

表 A-7 に、Cisco ASR 9006 ルータの AC 電気仕様を示します。

表 A-7 Cisco ASR 9006 の AC 電気仕様

説明	値
システムごとの電源モジュール	バージョン 1 電源システム： システムごとに最大 3 個の AC 電源モジュール  バージョン 2 電源システム： システムごとに最大 4 個の AC 電源モジュール
電源モジュールあたりの総 AC 入力電源	AC 電源モジュールごとに 3400 VA (ボルトアンペア)
電源モジュールあたりの定格入力電圧	公称 200 ~ 240 VAC (範囲：180 ~ 264 VAC) 220 ~ 240 VAC (英国)
定格入力回線周波数 <sup>1</sup>	公称 50/60 Hz (範囲：47 ~ 63 Hz) 50/60 Hz (英国)
入力電流 <sup>1</sup>	200 VAC で最大 15 A 220 ~ 240 VRMS で最大 13 A (英国)
電源 AC の供給要件 <sup>1</sup>	20 A (北米)、16 A (その他の国) 13 A (英国)
冗長性	完全に設定されたシステム (バージョン 1 およびバージョン 2) の N+1 冗長性には、少なくとも 2 個の AC 電源モジュールが必要です

1. AC 電源モジュールごと一部の電源/シャーシ構成は、この表に示されているよりも低い定格電流で動作する場合があります。詳細については、シスコの技術担当者にお問い合わせください。

表 A-8 に、Cisco ASR 9922 ルータの AC 電気仕様を示します。

表 A-8 Cisco ASR 9922 の AC 電気仕様

説明	値
システムごとの電源モジュール	バージョン 2 電源システム： システムごとに最大 16 個の AC 電源モジュール、トレイごとに 4 個ずつ
電源モジュールあたりの総 AC 入力電源	3400 VA (ボルトアンペア)
電源モジュールあたりの定格入力電圧	公称 200 ~ 240 VAC (範囲：180 ~ 264 VAC) 220 ~ 240 VAC (英国)
定格入力回線周波数 <sup>1</sup>	公称 50/60 Hz (範囲：47 ~ 63 Hz) 50/60 Hz (英国)
入力電流 <sup>1</sup>	200 VAC で最大 15 A 220 ~ 240 VRMS で最大 13 A (英国)
電源 AC の供給要件 <sup>1</sup>	20 A (北米)、16 A (その他の国)、13 A (英国)
冗長性	AC 電源モジュールは N+N 冗長モードで動作します。最大 16 個の AC 電源モジュールがサポートされます。必要な AC 電源モジュールの数は、シャーシの設定 (取り付けられているラインカード、RP、および FC カードの数) によって異なります。必要な AC 電源モジュールの数を計算するには、 <a href="http://tools.cisco.com/cpc/launch.jsp">http://tools.cisco.com/cpc/launch.jsp</a> にある Cisco Power Calculator (Cisco.com アカウントが必要) を使用します。

1. AC 電源モジュールごと一部の電源/シャーシ構成は、この表に示されているよりも低い定格電流で動作する場合があります。詳細については、シスコの技術担当者にお問い合わせください。



(注) Cisco ASR 9922 ルータの AC 電源および DC 電源のバージョンは両方とも、バージョン 2 電源システムのみをサポートします。



表 A-9 に、Cisco ASR 9912 ルータの AC 電気仕様を示します。

表 A-9 Cisco ASR 9912 の AC 電気仕様

説明	値
システムごとの電源モジュール	バージョン 2 電源システム： システムごとに最大 12 個の AC 電源モジュール、トレイごとに 4 個ずつ
電源モジュールあたりの総 AC 入力電源	3400 VA (ボルトアンペア)
電源モジュールあたりの定格入力電圧	公称 200 ~ 240 VAC (範囲：180 ~ 264 VAC) 220 ~ 240 VAC (英国)
定格入力回線周波数 <sup>1</sup>	公称 50/60 Hz (範囲：47 ~ 63 Hz) 50/60 Hz (英国)
入力電流 <sup>1</sup>	200 VAC で最大 15 A 220 ~ 240 VRMS で最大 13 A (英国)
電源 AC の供給要件 <sup>1</sup>	20 A (北米)、16 A (その他の国)、13 A (英国)
冗長性	AC 電源モジュールは N+N 冗長モードで動作します。最大 12 個の AC 電源モジュールがサポートされます。必要な AC 電源モジュールの数は、シャーシの設定 (取り付けられているラインカード、RP、および FC カードの数) によって異なります。必要な AC 電源モジュールの数を計算するには、 <a href="http://tools.cisco.com/cpc/launch.jsp">http://tools.cisco.com/cpc/launch.jsp</a> にある Cisco Power Calculator (Cisco.com アカウントが必要) を使用します。

1. AC 電源モジュールごと一部の電源/シャーシ構成は、この表に示されているよりも低い定格電流で動作する場合があります。詳細については、シスコの技術担当者にお問い合わせください。



(注) Cisco ASR 9912 ルータの AC 電源および DC 電源のバージョンは両方とも、バージョン 2 電源システムのみをサポートします。

表 A-10 に、Cisco ASR 9010 ルータの DC 電気仕様を示します。

**表 A-10 Cisco ASR 9010 の DC 電気仕様**

説明	値
システムごとの電源モジュール	バージョン 1 電源システム： システムごとに最大 6 個の DC 電源モジュール、トレイごとに 3 個ずつ  バージョン 2 電源システム： システムごとに最大 8 個の DC 電源モジュール、トレイごとに 4 個ずつ
電源モジュールあたりの総 DC 入力電源	バージョン 1 およびバージョン 2： 2300 W (2100 W 出力モジュール)  バージョン 1 のみ： 1700 W (1500 W 出力モジュール)
電源モジュールあたりの定格入力電圧	公称 -48 VDC (北米) 公称 -60 VDC (欧州) (範囲：-40.5 ~ -72 VDC (5 ミリ秒ごとに -75 VDC))
入力電流 <sup>1</sup>	49 A (最大) @ -48 VDC (公称) 39 A (最大) @ -60 VDC (公称)
電源 DC の供給要件 <sup>1</sup>	定格入力電流を供給できること (各地域の基準を適用)
冗長性	完全に設定されたシステム (バージョン 1 およびバージョン 1) の N+1 冗長性には、少なくとも 4 個の DC 電源モジュール (電源トレイごとに 2 個ずつ) が必要です

1. DC 電源モジュールごと。一部の電源/シャーシ構成は、この表に示されているよりも低い定格電流で動作する場合があります。詳細については、シスコの技術担当者にお問い合わせください。

表 A-11 に、Cisco ASR 9006 ルータの DC 電気仕様を示します。

**表 A-11 Cisco ASR 9006 の DC 電気仕様**

説明	値
システムごとの電源モジュール	バージョン 1 電源システム： システムごとに最大 3 個の DC 電源モジュール  バージョン 2 電源システム： システムごとに最大 4 個の DC 電源モジュール
電源モジュールあたりの総 DC 入力電源	バージョン 1 およびバージョン 2： 2300 W (2100 W 出力モジュール)  バージョン 1 のみ： 1700 W (1500 W 出力モジュール)
電源モジュールあたりの定格入力電圧	公称 -48 VDC (北米) 公称 -60 VDC (欧州) (範囲：-40.5 ~ -72 VDC (5 ミリ秒ごとに -75 VDC))
入力電流 <sup>1</sup>	49 A (最大) @ -48 VDC (公称) 39 A (最大) @ -60 VDC (公称)

表 A-11 Cisco ASR 9006 の DC 電気仕様 (続き)

説明	値
電源 DC の供給要件 <sup>1</sup>	定格入力電流を供給できること (各地域の基準を適用)
冗長性	完全に設定されたシステム (バージョン 1 およびバージョン 2) の N+1 冗長性には、少なくとも 2 個の DC 電源モジュールが必要です

1. DC 電源モジュールごと。一部の電源/シャーシ構成は、この表に示されているよりも低い定格電流で動作する場合があります。詳細については、シスコの技術担当者にお問い合わせください。

表 A-12 に、Cisco ASR 9922 ルータの DC 電気仕様を示します。

表 A-12 Cisco ASR 9922 の DC 電気仕様

説明	値
システムごとの電源モジュール	バージョン 2 電源システム： システムごとに最大 16 個の DC 電源モジュール、トレイごとに 4 個ずつ
電源モジュールあたりの総 DC 入力電源	バージョン 2： 2300 W (2100 W 出力モジュール)
電源モジュールあたりの定格入力電圧	公称 -48 VDC (北米) 公称 -60 VDC (欧州) (範囲：-40.5 ~ -72 VDC (5 ミリ秒ごとに -75 VDC))
入力電流 <sup>1</sup>	49 A (最大) @ -48 VDC (公称) 39 A (最大) @ -60 VDC (公称)
電源 DC の供給要件 <sup>1</sup>	定格入力電流を供給できること (各地域の基準を適用)
冗長性	DC 電源モジュールは N+1 冗長モードで動作します。最大 16 個の DC 電源モジュールがサポートされます。必要な DC 電源モジュールの数は、シャーシの設定 (取り付けられているラインカード、RP、および FC カードの数) によって異なります。必要な DC 電源モジュールの数を計算するには、 <a href="http://tools.cisco.com/cpc/launch.jsp">http://tools.cisco.com/cpc/launch.jsp</a> にある Cisco Power Calculator (Cisco.com アカウントが必要) を使用します。

1. DC 電源モジュールごと。一部の電源/シャーシ構成は、この表に示されているよりも低い定格電流で動作する場合があります。詳細については、シスコの技術担当者にお問い合わせください。



(注) Cisco ASR 9922 ルータの AC 電源および DC 電源のバージョンは両方とも、バージョン 2 電源システムのみをサポートします。

表 A-13 に、Cisco ASR 9912 ルータの DC 電気仕様を示します。

表 A-13 Cisco ASR 9912 の DC 電気仕様

説明	値
システムごとの電源モジュール	バージョン 2 電源システム： システムごとに最大 12 個の DC 電源モジュール、トレイごとに 4 個ずつ
電源モジュールあたりの総 DC 入力電源	バージョン 2： 2300 W (2100 W 出力モジュール)
電源モジュールあたりの定格入力電圧	公称 -48 VDC (北米) 公称 -60 VDC (欧州) (範囲：-40.5 ~ -72 VDC (5 ミリ秒ごとに -75 VDC))
入力電流 <sup>1</sup>	49 A (最大) @ -48 VDC (公称) 39 A (最大) @ -60 VDC (公称)
電源 DC の供給要件 <sup>1</sup>	定格入力電流を供給できること (各地域の基準を適用)
冗長性	DC 電源モジュールは N+1 冗長モードで動作します。最大 12 個の DC 電源モジュールがサポートされます。必要な DC 電源モジュールの数は、シャーシの設定 (取り付けられているラインカード、RP、および FC カードの数) によって異なります。必要な DC 電源モジュールの数を計算するには、 <a href="http://tools.cisco.com/cpc/launch.jsp">http://tools.cisco.com/cpc/launch.jsp</a> にある Cisco Power Calculator (Cisco.com アカウントが必要) を使用します。

1. DC 電源モジュールごと。一部の電源/シャーシ構成は、この表に示されているよりも低い定格電流で動作する場合があります。詳細については、シスコの技術担当者にお問い合わせください。



(注) Cisco ASR 9912 ルータの AC 電源および DC 電源のバージョンは両方とも、バージョン 2 電源システムのみをサポートします。

表 A-14 に、AC 電源の Cisco ASR 9000 シリーズ ルータの AC 入力電圧範囲を示します (単相電力)。

表 A-14 AC 入力電圧範囲

範囲	最小	最小 (公称)	公称	最大 (公称)	最大
入力電圧	180 VAC	200 VAC	220 VAC	240 VAC	264 VAC
回線周波数	47 Hz	50 Hz	50/60 Hz	60 Hz	63 Hz

表 A-15 に、DC 電源の Cisco ASR 9000 シリーズ ルータの DC 入力電圧範囲を示します。

表 A-15 DC 入力電圧範囲

範囲	最小	公称	最大
入力電圧	-40 VDC	-48 VDC	-72 VDC

表 A-16 に、バージョン 1 電源システムの AC または DC 電源モジュールにおける DC 出力許容差を示します。

**表 A-16 バージョン 1 電源システムの DC 出力レベル**

パラメータ	値
<b>電圧</b>	
最大	-54.5 VDC
公称	-54.0 VDC
最小	-53.5 VDC
<b>電力</b>	
最小 (電源モジュール 1 基)	1500 W
最大 (単一のトレイ内に 2100 W の電源モジュール 3 個)	6300 W (Cisco ASR 9006 ルータだけ)
最大 (2100 W の電源モジュールを 3 個備えたトレイが 2 つ)	12,600 W (Cisco ASR 9010 ルータだけ) <sup>1</sup>

1. 電源システムでサポート可能な最大出力電力 (システムの電源消費ではありません)

表 A-17 に、バージョン 2 電源システムの AC または DC 電源モジュールにおける DC 出力許容差を示します。

**表 A-17 バージョン 2 電源システムの DC 出力レベル**

パラメータ	値
<b>電圧</b>	
最大	-55.5 VDC
公称	-54.0 VDC
最小ハードウェア	-52.5 VDC
<b>電力</b>	
最小 (電源モジュール 1 基)	2100 W
最大 (単一のトレイ内に 2100 W の電源モジュール 4 個) <sup>1</sup>	8400 W (Cisco ASR 9006 ルータだけ)
最大 (2100 W の電源モジュールを 4 個備えたトレイが 2 つ)	16,800 W (Cisco ASR 9010 ルータだけ)
最大 (2100 W の電源モジュールを 4 個備えたトレイが 4 つ)	33,600 W (Cisco ASR 9922 ルータだけ)

1. 電源システムでサポート可能な最大出力電力 (システムの電源消費ではありません)

表 A-18 に、RSP/RP ポートの仕様を示します。

表 A-18 RSP/RP ポートの仕様

説明	値
コンソール ポート	EIA/TIA-232 RJ-45 インターフェイス、9600 ボー、8 データ、パリティなし、2 ストップ ビット、フロー制御なしの形式 (デフォルト)
補助ポート	EIA/TIA-232 RJ45 インターフェイス、9600 ボー、8 データ、パリティなし、1 ストップ ビット、ソフトウェア ハンドシェイク方式 (デフォルト)
管理ポート (0、1)	デュアルスピード (100M/1000M) RJ45
同期ポート (0、1)	次のいずれかに構成可能 <ul style="list-style-type: none"> <li>Building Integrated Timing System (BITS; ビルディング総合タイミングシステム) ポート</li> <li>J.211 または Universal Timing Interface (UTI) ポート</li> </ul>

表 A-19 に、RSP カード、RP カード、FC カード、ラインカード、およびファントレイの消費電力仕様を示します。



**注意**

シャーシ構成は、電力バジェットの要件を満たしている必要があります。構成を適切に検証していない場合、いずれかの電源ユニットに障害が発生したときに、予期しない状態が発生する可能性があります。



**(注)**

ファントレイの消費電力の数値には、1つのファントレイの電力バジェットが反映されます。

表 A-19 カードおよびファントレイの消費電力仕様

説明	値
<b>RSP カード</b>	
消費電力	175 W @ 77 °F (25 °C) 205 W @ 104 °F (40 °C) 235 W @ 131 °F (55 °C)
<b>RSP-440 カード</b>	
消費電力	285 W @ 77 °F (25 °C) 350 W @ 104 °F (40 °C) 370 W @ 131 °F (55 °C)
<b>RP カード</b>	
消費電力	227 W @ 77 °F (25 °C) 251 W @ 104 °F (40 °C) 259 W @ 131 °F (55 °C)

表 A-19 カードおよびファントレイの消費電力仕様 (続き)

説明	値
<b>FC カード (ASR 9922)</b>	
消費電力	135 W @ 77 °F (25 °C)
	147 W @ 104 °F (40 °C)
	160 W @ 131 °F (55 °C)
<b>FC カード (ASR 9912)</b>	
消費電力	80 W @ 77 °F (25 °C)
	82 W @ 104 °F (40 °C)
	88 W @ 131 °F (55 °C)
<b>8 ポート 10 ギガビット イーサネット 2:1 オーバーサブスクライブ型ラインカード</b>	
消費電力	310 W @ 77 °F (25 °C)
	320 W @ 104 °F (40 °C)
	350 W @ 131 °F (55 °C)
<b>4 ポート 10 ギガビット イーサネット ラインカード</b>	
消費電力	310 W @ 77 °F (25 °C)
	320 W @ 104 °F (40 °C)
	350 W @ 131 °F (55 °C)
<b>40 ポート ギガビット イーサネット ラインカード</b>	
消費電力	310 W @ 77 °F (25 °C)
	320 W @ 104 °F (40 °C)
	350 W @ 131 °F (55 °C)
<b>8 ポート 10 ギガビット イーサネット 80 Gbps ライン レート カード</b>	
消費電力	565 W @ 77 °F (25 °C)
	575 W @ 104 °F (40 °C)
	630 W @ 131 °F (55 °C)
<b>2 ポート 10 ギガビット イーサネット + 20 ポート ギガビット イーサネット ラインカード</b>	
消費電力	315 W @ 77 °F (25 °C)
	326 W @ 104 °F (40 °C)
	335 W @ 131 °F (55 °C)
<b>16 ポート 10 ギガビット イーサネット オーバーサブスクライブ型ラインカード</b>	
消費電力	565 W @ 77 °F (25 °C)
	575 W @ 104 °F (40 °C)
	630 W @ 131 °F (55 °C)
<b>24 ポート 10 ギガビット イーサネット ラインカード</b>	
消費電力	775 W @ 77 °F (25 °C)
	850 W @ 104 °F (40 °C)
	895 W @ 131 °F (55 °C)

表 A-19 カードおよびファントレイの消費電力仕様 (続き)

説明	値
<b>36 ポート 10 ギガビット イーサネット ラインカード</b>	
消費電力	850 W @ 77 °F (25 °C) 860 W @ 104 °F (40 °C) 920 W @ 131 °F (55 °C)
<b>2 ポート 100 ギガビット イーサネット ラインカード</b>	
消費電力	800 W @ 77 °F (25 °C) 875 W @ 104 °F (40 °C) 920 W @ 131 °F (55 °C)
<b>1 ポート 100 ギガビット イーサネット ラインカード</b>	
消費電力	460 W @ 77 °F (25 °C) 480 W @ 104 °F (40 °C) 510 W @ 131 °F (55 °C)
<b>80 ギガバイト モジュラ ラインカード</b>	
消費電力	350 W @ 77 °F (25 °C) 400 W @ 104 °F (40 °C) 420 W @ 131 °F (55 °C)
<b>160 ギガバイト モジュラ ラインカード</b>	
消費電力	520 W @ 77 °F (25 °C) 590 W @ 104 °F (40 °C) 620 W @ 131 °F (55 °C)
<b>ファントレイ バージョン 1 (ASR 9010)</b>	
消費電力	200 W @ 77 °F (25 °C) 300 W @ 104 °F (40 °C) 600 W @ 131 °F (55 °C)
<b>ファントレイ バージョン 2 (ASR 9010)</b>	
消費電力	240 W @ 77 °F (25 °C) 960 W @ 104 °F (40 °C) 1100 W @ 131 °F (55 °C)
<b>ファントレイ (ASR 9006)</b>	
消費電力	100 W @ 77 °F (25 °C) 275 W @ 104 °F (40 °C) 375 W @ 131 °F (55 °C)
<b>ファントレイ (ASR 9922)</b>	
消費電力	200 W @ 77 °F (25 °C) 870 W @ 104 °F (40 °C) 1000 W @ 131 °F (55 °C)



表 A-19 カードおよびファントレイの消費電力仕様 (続き)

説明	値
ファントレイ (ASR 9912)	
消費電力	290 W @ 77 °F (25 °C)
	900 W @ 104 °F (40 °C)
	1800 W @ 131 °F (55 °C)

